

【 記 入 例 】

第2号様式（第5条、第8条関係）

建物登記を参照

補助事業 ~~（変更）~~ 計画書

補 助 事 業 の 対 象	種 別	居 宅	築年数 ○○年
	構造・規模	木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階 ○○. 〇〇㎡ 2階 ××. ××㎡	
補助事業対象の所在地	伊東市 富戸○○○○番地○○		
補助事業の目的及び内容	※ 廃屋の解体に際し、補助を受けるに足る解体目的を記載。 ・ 外壁の剥落などがあり危険であるため ・ 近隣から危ない、汚いなどの苦情があるため 等		
補 助 事 業 の 効 果	※ 廃屋を解体することにより得られる効果を記載。基本的には上記目的の達成ということで良い。 ・ 剥落や飛散物が無くなる ・ 近隣からの苦情が無くなり、安全が確保される 等		
補助事業完了後における当該土地の利用（管理）予定方法	※ 廃屋解体後の土地の利用方法について記載する。基本は更地が望ましい。 ・ 当面は更地として適切に管理する 等 完了予定日については、解体工事の完了ではなく、事業の完了（完了報告書の提出）予定日を記載		
補 助 事 業 の 着 工 及 び 完 了 予 定 日	着工予定日	令和△△年□□月◇◇日	
	完了予定日	令和△△年◇◇月〇〇日	
概算工事費及び交付を受けた金額	概 算 工 事 費	3, 9 0 1, 4 8 0 円	
	交付を受けたい金額	3 0 0, 0 0 0 円	
そ の 他	概算工事費は見積額 交付額は第3号様式を参照		

備考

- 1 不要な箇所は二重線で消すこと。
- 2 補助事業対象の位置図及び周辺を含めた現況外観写真（2面以上）を添付すること。
- 3 納税証明書を添付すること。